****

★☆★☆★［会員限定］素形材技術研究会のご案内★☆★☆★

****

一般財団法人　素形材センター

素形材センターでは、賛助会員、協賛会員企業の皆様の情報共有と意見交換の場として、会員にオープンな「素形材技術研究会」を立ち上げます。
多くの皆様にご参加頂きたく、ご案内申し上げます。
ご参加希望の方は、下記素形材センターホームページより 11 月 12 日(木)までに申込下さい。参加される方に会議用ＵＲＬをお送りします。
会員の皆様、是非本研究会をご活用下さい。

∞∞

素形材技術研究会「日本成長戦略/重工・機械・自動車分野への対応研究会」のご案内

【研究会の趣旨】

1）背景

近年、地政学的リスクの顕在化や国際的なサプライチェーンの分断を背景に、我が国の産業基盤の脆弱性が改めて認識されている。政府は造船、航空・宇宙、資源・エネルギー、マテリアル等を重点投資対象 17 分野として位置付けるとともに、AI を我が国の成長と競争力強化を支える重要分野としている。また、素形材センターでは自動車産業についても引き続き国民経済を支える基幹産業と捉え、その競争力及び供給基盤の維持・強化が重要であると考えている。

素形材産業は、これらの分野を支える基盤であり、今後は部品供給産業に留まることなく、経済安全保障を支える役割も求められていると考えられる。　一方で、人材不足の深刻化や技術伝承の課題への対応、生産性向上や品質向上の実現に向けて、AI をはじめとするデジタル技術の活用は、素形材産業の持続的発展に不可欠な要素になりつつある。

2）研究会の対象と目的

本研究会は、政府が掲げる日本成長戦略／重点投資対象 17 分野を踏まえ、これらの分野を支える基幹産業であり、素形材産業との関係が特に深い重工・機械並びに自動車産業を主な検討対象とするものである。

これら産業において、今後素形材産業が果たす役割を整理するとともに、AI 活用による技能伝承、生産性向上、品質保証の高度化も含むものづくりの変革を踏まえながら、「国内で作り続ける力」を将来にわたり維持・高度化するために何をすべきかを明らかにすることを目的とする。

また、その検討成果を踏まえ、今後求められる技術・技能・知識を整理し、人材育成、さらなる調査研究等の企画につなげることを目指す。

【活動内容】

対象分野を代表する主要企業、関係機関、有識者を招き、素形材産業への期待等について御講演頂きます。その内容に関して意見交換を行い、業界として取り組むべき方向性を検討します。

■座長：橋本久義　政策研究大学院大学名誉教授
（AI 関連取り纏め：渡邉政嘉　東京科学大学特定教授）
■開催数：本年度は月１回程度で全６回開催予定です。

【第1回研究会開催概要】

■日時：2026年11月16日(月)　13：00～13：55　(Microsoft Teamsを使用)
■場所：オンライン（Microsoft　Teams使用）
■題目：
1.「素形材技術研究会趣旨説明」　（一財）素形材センター　事務局
2.「日本成長戦略　重点投資対象戦略17分野と素形材（仮)」
　　経済産業省　製造産業局　素形材産業室　室長　大今　宏史　氏
3. 意見交換
■参加資格：素形材センター　特別賛助会員、一般賛助会員、協賛会員
■参加費　：無料
■参加申込：https://www.sokeizai.or.jp/pages/149/#block800-36
■申込期限：11月12日(木)

【問合せ先】 一般財団法人 素形材センター 技術部　E-mail:kinzoku@sokeizai.or.jp
電話：03（3434）3907
HPアドレス： http://sokeizai.or.jp